学校番号	1004

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	コンテンツの制作と発信	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

画像や動画を編集し作品を完成させることが重要になります。
積極的に技術を習得し、自分の考えていることを表現することも必要です。
細かい作業や時間のかかる作業もたくさんあります。
学校のパソコンではスペック不足な部分も多々ありますが、写真、イラスト、映像などを作ることに興味のある生徒にとっては必須の知識を習得することを目指します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関りについて理解を深めるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
様々な事象を情報とその結びつきとしてとらえ、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
各専門分野に関する技術を実際の作業を通して総合的に習得させ、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	コンピュータデザインに関する基礎的・基本的な知識や操作技術を身に付け、現代社会における情報や情報産業の意義や役割、問題解決に向けた適切な処理を理解している。	問題解決において、情報技術を効果的に活用するための方法を工夫・改善できる能力を身に付けている。	コンピュータによる表現について関心を持ち、その意義や役割を理解し、諸問題について積極的に取り組むとともに、社会の発展に寄与する創造的、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	PhotoShop	・PhotoShop のインターフェース ・写真の色調補正 ・トリミング加工 ・画像のキズの修復と文字入力 ・選択範囲と画像合成 フィルタ、レイヤースタイル ・実習課題 ・実技テスト	a: 学習内容の操作や加工ができていて、意味を理解できている。 b:画像処理に関する技術を身につけていて、作品を完成できている。 c:授業に積極的に取り組み、他者の作品への評価を適切に行えている。	作品提出	作品提出	授業観察 相互評価 振り返り
2学期	Illustrator	・Illustrator のインターフェース ・基本図形を組み合わせたイラスト ・下絵をトレース ・パスファインダを利用した地図 ・実習課題 ・実技テスト	a: 学習内容の操作や加工ができていて、意味を理解できている。 b: 画像処理に関する技術を身につけていて、作品を完成できている。 c: 授業に積極的に取り組み、他者の作品への評価を適切に行えている。	作品提出	作品提出	授業観察 相互評価 振り返り
3学期	Premiere	Premiere を使用した動画編集の基本 ・動画の作成 ・実習課題	a: 学習内容の操作や加工ができていて、意味を理解できている。 b: 動画編集に関する技術を身につけていて、作品を完成できている。 c: 授業に積極的に取り組み、他者の作品への評価を適切に行えている。	作品提出	作品提出	授業観察 相互評価 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度